Sr. M. Kobayaci
Caixa 2-z

Nº 134 SEMANARIO DE SÃO PAULO 23 DE MAIO DE 1924

聖州新報

斯くて

コーヒ樹も段々と太って来る。棉作も年から年へと上手になって来た。

コーヒの値が アローバ二十四五ミル 豆屋である様に棉の値もそうである。乳れもよい値である。

斯くて邦人移植者はどうなるであらうか。

鼓腹擊壤帝力何ぞ吾に有らんや は結構である。

斯くて桃太郎式にだ

トッタ寶は何々だ……で次て鬼が島のブラジルを引擊げるだろう。

それは甚だお情ない……と鬼が島のブラジレーロには感ずるだろう。

コーヒの後の赤土・棉の後の赤土……それはカピンアマルゴーゾ丈けが残るから。

斯くて日本人はどうなるであろうか

浦島太郎

紅い血潮から南の国へと恍惚れたお互熊龍衣の国の浦島太郎は亀さんなら ぬ船の腹に乗って龍宮の様なサンゴ的な赤いコーヒの實のなるでラクルーズ 銀的な白い塊の綿うくブラジルに連れて來てもらった。

夢の様な乙姫様が居る。色の黒いのと、色の白いのと。

黒い乙姫は餘りに口唇が赤過ぎる白いのは餘りにグローザだ。それでも浦島太郎は感激して居た。バナンは實る。マモンはうれる。彼の懐ロはサンゴ的なことから、銀的な綿から、玉手箱がふくれ出す。

太郎は何時とはなしに妙な病にかゝって居る。

生れ故郷の苦い痰土を喰だがる癌の病だ。遺傳性ですね。

斯くて太郎はどうする。

病は玉手箱の九百九十九号まで注射せねば憐らめ病ドヤそうな。

出産の国の病院で「笹目様でもカルダスの湯でも癌の病は」……

太郎の目にはコーヒの花も白く有い、太郎の目には綿の花も赤くない。

太郎はアイヌの国へと歸るだろう。恰度産卵期の鱒が川へと登り痛ましく傷つくも生れ故郷を忘れぬ本能の様に。

人間にもこの本能がある。殊に日本人種はそれが一層著しい。

苦しいやるせない、誰の罪か。

永年鎖国攘夷のお陰さ。

Dr MILTON DE SOUZA
MEDICO——OPERADOR
師醫
ザウソ デントル
隣イニラヴグ驛ラサイガ線西北

Dr GOYANNA
廣告
小生の醫療所を小生の助手十年のDr CALIXTOに選し申候
ノロエステ病主にエリダラバに関し同氏は小生の虎の巻を得居候もの此病患者はドットルカリストへ診察御依頼可然候
ゴヤンナ

◇薯を救へ
農業者諸君へ急告
馬鈴薯の豊作をお望みになるなら植付の前に種薯を伊太利ミランのカッフアロ會社製利ボー・カッフアロ(Pó Cuprico)一水百の割でとかした液に浸して消毒して下さい。
總ての作物にボー・カッフアロの溶液を撒布して雨が多かつたり暑過ぎたりして起り易い病害ペロメスポラを豫防し救済して下さい。
ボー・カッフアロは葡萄、トマテ其他一般果樹類、蔬菜等の病害に對しても特効剤で、スルファトデ、コーブレより経済で効力あり、石灰のやうに多量を要せず、葉をやかず、價格は易すく奏効確實。
發賣元 LUIGI MEGLI
Rua Consolação, 1-e 3. Paulo
代理店 瀬木商店
R. Quitanda, 13 S. Paulo

RIURO KOUYAMA
REDACTOR DE SEMANARIO DE SÃO PAULO
CAIXA POSTAL 58
RUA PIOTAN
BAURÚ
ESTADO DE SÃO PAULO
BRAZIL
社主兼編輯人 香山六郎
發行所 バウル市ピヨタン街 聖州新報社

ガイサラ案内
ボテキン 本田授
雜穀仲買 ホテルガイサラ
出張撮影 阪西寫眞館
米穀仲買 土地賣買 相馬速
鐵工場 齊藤清助
精米所 相馬速 行德三次郎 吉松健造 岩澤林太郎 久保田喜市
建築請負 宮本久吉
川口醫院
ガイサラ案内

SANTOS JUNIOR & Cº
COMMERCIAES E INDUSTRIAES
COMPRAM MADEIRA EM TORAS
CEREAES E ALGODÃO
VENDEM SECCOS E MOLHADOS
FERRAGENS E LOUÇAS
ETC.
サントス高價買入
杉木棉花穀類
諸雜貨 金物販賣 陶器 乾物
支店がイサラ
本店プロミッソン

LARGO DA CADEIA
治療室の設あり
血液排泄物等の顕微鏡檢査を行ふ
藥價低廉・顧客本意
アアルマーシア アベニータ

Dr CALIXTO
內外各國の珍品藥種を備ふ
醫師 カリストデメデイロ
バウル市
アントニオアルベス街四三(舊ゴヤンナ氏邸)
臨床・外科
內科・産科

A PREFERIDA PELA HONRADA COLONIA JAPONEZA
PHARMACIA NOROESTE
バウル市バケスタ・カルバーリヨ街
ノロエステ藥局

Dr TAKAOKA
MEDICO-OPERADOR
高岡專太郎
聖市アグンデス街八四一八。

Dr ALIPIO DOS SANTOS
醫師 アリピオ ドスサントス
バウル市アベニーダ街左側

Dr JAYME HALFELD
辯護士 ジヤイメ・アルフエルド
事務所 バウル市八月一日街二六
電話

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro
リオ・デ・ジヤネイロ
横濱正金銀行支店
一、御送金の伯貨は當店にて受取りたる當日の為替相場にて日本金に換算可仕候
二、日本內地郵便為替料、書留料其他すべて當店に於て負担いたし即ち全く無手數にて御郷里の受取人へ送り届け申上候
三、金子は現金封入、郵便為替又は銀行小切手にて當店(御送り被下度なき横濱正金銀行勧定として Banco Commercial de Estado de São Paulo へ御拂込被下候ても差支無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下たく候
郷里送金
預金
日本貨定期預金利息 六ヶ月以上 年六分
伯貨定期預金利息 六ヶ月以上 年四分五厘
伯貨當座預金(小口) 一ヶ年以上 年五分
年四分
◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合被下度候
◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申込の際最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候

土地賣却
▼目下賣却中の土地も早や餘す処僅かに五百アルケールとなりました。
ピラデニンが驛より延長す可きパウリスタ線の空車なる大森林「近き將來ノリベロンプレト第二世地帶」新自働車道路が開通すればリンス驛より直経三十キロメートルで此土地に到達します。現今の自働車道路は三十三キロメートルです。
◎拂込方法
初年度に半額を払込み残額は三年賦で払込めばよいのです。
是迄のノロエステは人と金とに不足勝でした。今や人と金との不足は一旦解と充たされ急速な進歩と開拓が遂げられつゝあります。昨日のノロエステは今日のノロエステと違い今日のノロエステは明日のノロエステと地價を異にします。七年前アルケール百ミルの土地が當今二コントスで賣買されて居る有態です。
ノロエステ線リンス驛
大福旅館 鈴木昌吉

外國電報欄

●海相の辭任（東京十六日電）

村上海軍大臣は健康上現職に堪えず辭任せり。

●烏有二千軒（東京十六日電）

湊に大火あり二千軒を烏有に歸す。同所は北米世界一週飛行家の降下豫定地なりしと

●日本移民禁止令（華府十六日電）

上下兩院協議會に於て日本移民禁止令は認定され七月一日附を以て宣言發表さるゝ事になれりと。

●孫逸仙死せず（香港十六日電）

アソシエテッド・プレス紙代表記者の發表によれば孫逸仙は死せず益々旺盛に活動しつゝありと。

●移民法案の訂正（華府十七日電）

北米大統領は移民法案中、日本人種禁止の條を際外訂正すべしと斷言せりと。

●飛行機太平洋縱斷す（アラスカ十七日電）

世界一週の北米三飛行家は昨日アッツ島より出發して日本のホロムシロ島へ向へり。是れ飛行機にて太平洋縱斷の創始なり。

●駐東京北米大使の自退（華府十九日電）

捨九日北米政府は在東京北米大使シボルド氏の辭職願に接せりと。大使は日本移民入国禁止法案訂正を為すあるにより辭職を決せりと。

●日露の會議（東京十九日電）

日露協調會議は緑近さる可く兩国委員は近日會商の日取中である。兩国委員は多くの議案を提出すべしと。

●世界一週北米飛行家着陸（ホロムシロ島九日電）

世界一週の北米三飛行家は千トマフ島のギトカペ灣に向て出發せり。

●北米大使の辭職聽許（華府二十日電）

北米大使ボルドの辭職は大統領コーリッヂ氏聽許せり。ボルド氏の辭職は日本移民問題に因るに非ず、氏の家庭上の都合なり辭職せるものにて來る六月九日東京を出發すべしと。

●駐北米日本大使辭任（華府二十日電）

駐北米日本大使澤田廉三氏は本東京政府に辭職を申出で許可されしと。

●未來の北米大統領（華府十九日電）

北米不來の大統領後補者として共和黨ハーディング氏の代表者に上り現大統領コーリッヂを選び居れり。

●珈琲實の自然採集

コーヒ果實の自然採集は勞働者不足から叶ぼるゝものか。或はコーヒ果實の眞の味から自然採集を叶ぼるゝものか。孰れにしても近頃珈琲果實の自然採集といふ事が盛んに叶ばれそうになって來た。（Ｐｅｌｌｅｔｉｅｒ　Ｒｅｃｏｒｄ　Ｓｅｐｔｍｂｒｏ）

●伊太利大使ペトロバドグリオ氏は伊太利陸軍元帥

駐伯国伊太利大使ペトロバドグリオ氏は伊太利陸軍元帥である。フワッシスタ黑襯衣黨統領ムッソリニ氏の獨斷的政治の表れである。

此事に關しジョンド・アマラル・カストロ氏が去る五月十四日伯国農業協會にて陳述した。

●大統領アルツール・ベルナルデス氏國會に教書を送る

聞會中の伯国議會に大統領アルツール・ベルナルデス氏は教書を送つて居る。

●聖市の死亡・結婚・出産數

聖市では去る五日より十日迄の一週間に

死亡三五五人（男一二八　女一〇五）伯人一七二　外人八二　兩名

出産五〇八（死出産二）

結婚二九組

ニーベル

孫逸仙は生きてるそうな　死なぬ前の孫逸仙

▲田付大使ゴロバッ線郵人逼民狀態視察に上るそうな此度は妙な廣告者のお使ひなんだ、ふ▲同仁會の理事が發起人で今度は田付大使歡迎會を聖市に開くそうしい。

ふといふ噂がある。黑右ウ……今少し辛棒すりゃよかったに▲同志會は此度大使に又何を贈るかな……見臺か線香たてか▲蜜柑が熟れ出した、バウル附近は第二モンテ附近におくる事三千▲アバレ附近の邦人綿作者、兄弟にて百アルケールを栽培せるものありと噂す嘘でもいやうな、あるやうな、▲田舎より曰く豐作が嬉しがる作況

閉口に候と花嫁も三日、死人も三番目から泣いてもらえぬ……▲マンガーが花咲き出した、バイネイラの花が白散って居る、牛車がバウルの砂の町の上をキー……と奏でこ通る、聖州の秋も闌けた。▲同志會が總領事不信任問題を解決せんとする日同志會の予定の行動である、今更お祝賀子によって發明宣傳さるものでない、それと今度うく宣傳する日伯子はお酒の加減かしら。

珈琲王の死（聖市に於て）

フランシスコ・シミツ氏　六十五歳

去る五月十九日聖市の郎と稱豊昇的珈琲王の名を得る獨逸種の伯人コロネル　フランシスコ・シミツ氏は六十五才を期として永久の眠りについた。人生の榮華も彼にとりては矢張唯一場の夢であったろう。

彼は一千八百五十年の十月三日獨乙ハンス市に近きオスオフエン村に生れた。

父ジヤコブ・シミツ、母ジエスツルデスシミツに連れられてコロニ園に移住者として伯国聖州に渡った。

始めはリオ・クラロに次長テスヌガに、そこで彼は人讃の男になった。

一八七三年彼はデスカルバドに於てアントス生れのアルベルナーナ、ヒル嬢と結婚した。

そうして噂かず嗤わずの九年間の賜金を以て同市にこやかなる一商店を開業した。そうして繁かた歳月は同市第一の商人になってしまった。

彼の聰明と環境なき性格が持ち來たりたるものと運命。

一八八九年以來很に農業界に投資金を融通して農業界の小巨人になり出した。斯くて彼の努力は利益から利益を産んだ、世界的珈琲王との終焉の今日迄の三十五年間である。

一八九〇年十二月八日リベロンプレト區域のモンテカレグレ耕地を買つた。

是れが今日彼の周圍をとりまく千八百万株のコーヒ園の中心である。一年にして百万株のコーヒとなりベロンプレト區域に栽培もの。それからゼルトジンニ、其他にも賜で彼はロエステ方面にも彼の資本を注ぎこんだ。

一九〇六年彼のコーヒ百万本より收穫コーヒは三千万サッコに上り其税金として千五百コントスを政府に支拂って居た。彼は契約をとっても正直を性格であった。

彼の事業はコーヒのみならず甘蔗も其工場をフランカに一箇所セルトンジーニに一箇所持って居る。即鄉耕地七十二ケ所、面積十三万アルケレズ、二万人の人力を使役して居る。

最近八年間彼は聖州外一歩も足を出さなかった。

獨乙人種でありながら、そうして一伯人パウリスタノとしての英魂を開発した。彼の生涯は平和なるコーヒ王として華やかであった。

ノロエステ在留諸彦御中

今度衛生保健上どうしてもノロエステ地方に病院（日伯合弁にても）を建設仕度就いては如何なる方法に出る可きか各部落に於てそれぞれ御研究を願置度候

追而各部落委員御一同と一堂に會し御協議仕度存念に御座候其期日及場所は更に廣告可仕候

各部委員の御姓名住所をノロエステ假常任幹事香山六郎氏（バウル市郵西五八）宛可成速に御通知願上度候

先は右御願置候

草々頓首

大正十三年五月十日

ノロエステ日本人會長

上塚周平

EGREJA JAPONEZA
RUA CONDE DE SARZEDAS 23
CAIXA POSTAL 1114 S. PAULO

歡迎
集會日曜午前八時

聖市日本人基督教會
牧師伊藤八十二
假會堂コンデ……二三
郵函 一一一四

日本雜貨商中矢商店
聖市コンデ街六九番
電話セントラル六一三番

澤尾ホテル
澤尾磯七
バウル市ノロエステ驛眞前（舊ホテルプログレッソ）

CASA SANTINHO
Rua baptista Carvalho 13 32
BAURÚ

帽子、履物、馬具
旅行用具類一切あります
カザサンチニヨ
バウル市バチスタ街八三二

玉突バー
北西線プロミッソン驛
杉本法雄

日本品各種
藤崎商會
聖市サンベント街六八
電話セントラル二七八八
郵函三四四

バウル市ノロエステ驛眞前
日本旅館
沖山心平

伊藤八十二氏の傳導旅行

去る十二日プロミッソン奥のカベセイラ処から精米が稀底なるので市民に大困ゴンザガを立つた伊藤八十二牧師はリヂである。

又新約全書を一冊抱へてビリグ牛殖民地に入りバクロスの奥に若き信者を慰め慰めること一週間、フレシデンテアルベス驛の宣教者を訪ねて去る二十日バウル市に戻り、又翌早朝にピラチニンガさして徒歩で神の道へと進まれた。同地の奥にも若き信者の一群があるそうな。

各アルマゼンのホ宣教場も一巡師

宣教場も所に値で俵七十八ミル臺を稱をて居る。俵八十ミルを飛破しよふといふ噂である。

●第二モンソン殖民地の學校略々上棟瓦上げ

昨年両の為め繰延べ製造の遅滞から第二モンソン殖民地の學校を含も延びくに出來上りがたつて居た処、昨今漸く棟上げもやり瓦上げも今週中、濟むとか。

バウル領事館からも側の教育神助金が四コントス程とか出て副會長加納一意君が受取つて行つた由。

同にビリグ牛殖民地の小學校も モー……先々月下附してある。

領事館では鬼の首を取ったかのやうにポツリくとコツソリ出す主義らしい。

●新聞『日本』の評判

日本新聞社の平代とか記者とか云ふ例の木原某はバウル及プロエステ線方面に新聞日本のプロパガンドに奔走し線の仲買をやつて居る模様である。

彼の話によれば新聞日本は一週の發行部數三千部ぢやそうな。

新聞日本を手にしての或る讀者の話によれば

「あれを見ると一寸支那新聞を見る様な感がしますわ。眼の悪い僕等には夜もよめて持つて來いですよ。……」と

●米の値一俵七十八ミル

（バウル市の店で）

バウル市の精米所四ヶ所に瀦がない

●麻州カンポグランデの景氣

牛の牧場のカンポグランデ景氣がいう頃は猫も杓子もカンポグランデ押すなくて集まつて行つたものだが、近頃の不景氣といつたりお話になるずず、特に先來沖縄縣人の経濟界の中耳知念氏がバッタリと破産したり旬同縣人側の頼母子講も運轉がつまかぬ大困りの態で今の処景氣の曙光を望み得ずと、牛は皮も値がサガル一方だと。

●ソロカバナ線と田付大使

本月末に田付大使がソロカバナ方面の邦人殖民状態を視察されるといふので同方面の有志者等は歓迎準備中である。

殊にブレジョン殖民地は昨年名氏の処では今年は昨年より一層綿も豊作だし、昨年より倍以上も栽培して居るので豊年が豊年たつり祝様にスバデンイ景氣一万円感謝が七八人出來た由である。それで大使の來りると云ふので綿の眞盛の畑中で男女の眞裸の盆踊を御覧に入れようとか、大歓迎準備中の由。

●ピラチニンガ驛線延長上の地價

バウリスタ線ピラチニンガ驛の附近はモー一寸地價が手ロけられぬ程高くしいものになつて居る由である。

その延長の次の驛ミランテ驛方面の土地も驛から三キロの処で コーヒ地帶は一アルケールニコントといふ値を出して居ると。

●モンソン聖人 川原政右衛門氏

バウル市近くマカウバに土地を購ふ。

青木草市氏のマカウバ新地内の甲五アルケールを一アルケール一コントで購入れた川原第二モンソン聖人政右門氏は來る八月中旬迄に第二モンソン殖民地を引揚てマカウバへと移轉さるゝ由。但し義弟の高尾氏が十五アルケールをとり、川原氏は娘婿と三十アルケールにコーヒ栽培をさるゝ由。

●グワランタンの新店 日西合辦

シンシナート駅の商人西班人アエルマルコ氏と同地商甲穀物仲買商石川増太郎氏と共同で今度グワランタン駅にアルマーゼンを開業した。家屋文化で三十八コントスを要し既に品物も調ひ居り來る土曜から開店の由。

店名は MARCO-MASTARO & Co で ある。皆のために歓楽盛さうん事を。

●ビリグ牛驛の綿 十五万アローバ

北西線で第一番綿の栽培にあつた土地はビリグ牛及アラサツバの區域である。ソロカバナ線のブレジョンに似て居る土地である。同殖民地邦人又リの綿でも今年は十五万アローバは出そうと。同殖民地は行けども行けども綿山ばかりだそうな。

ノロエステ

●北西交通

去る二十日午、日聖市農會に於て北西農業者の大會あり。北西鉄道の近時甚だ不仕駄羅を事を撃げ救済策を講じ當局に訴へんと。

簡單に次の如く事項をあげて居る。

シンシナート及アラサツバ間百分二キロメートルの鉄道運輸機関として今日のノロエステ線は左の物資を西女すと。

機関車 三十臺
荷物有蓋車四百臺
荷物無蓋車二百臺
客車 二十臺
旅客荷物車十二臺
動物車 六十臺

●お梅さんの旅

昨年末ソロカバナ線アバレー市に艶種をこしらへて居る鈴木お梅さんは先週ノロエステ線プロミッソン驛（杉本法雄氏といふ旅をしたか去る三十一日又法雄さんに連れられてアバレー市へと戻る。

●いゝ雨

馬雨留市附近の去る十九日月曜日の夜から トウ降り出した。ポツリくと五十七日目に塵界を洗ふいゝ雨だつた。

以後曇天で暖か霜の憂はなさそうだと田舎から來る人も嬉んで居た。

●多羅間氏の耕地 時價三百コントス

一昨年ノロエステ線グワイサラ驛の奥八キロの処に全面積三百アルケールスのコーヒ耕地をフォルマしたる在バウル領事多羅間氏の夕ラマ耕地は開拓以來二年コーヒ栽培株數十万と稱し、七万は二年もの、投資額八十七コントス餘であるが、現下のコーヒ相場上高きにあぼつて居るので時價三百コントスで買手がついて居る由である。

人事來往

十五日 川原政右エ門氏第二モンソン殖民地より來馬三十二日戻る
十六日 屋崎孫三郎氏ペテ駅より。ピラチニンガ駅へと來馬、一泊
十九日 伊藤八十二氏ノロエステの旅を終てピラチニンガへと來馬一泊
西村市郎氏ノロエステ駅より バレー市へ。
三十一日 佐々木末吉氏家族一同バウリスタ線リンコン駅坂本金德氏宅へと來馬。
三十二日 佐藤波郎氏出聖中の処ノロエステへと戻る
三十二日 森川白西氏シンシナートより來馬。
三十三日 輪湖俊午郎氏ノロエステより戻る
靜本四十郎氏ノロエステより來馬

御旅館 常盤
聖市コンデ街（坂上）四二
館主 石原桂造

出張撮影
大石寫眞館
ノロエステ線プロミッソン駅
大石智覺
郵送九五

OPTIMO NEGOCIO NA F. ARAGUA
◎貸地あり
イグナルゲーデ驛より甲ロメートル、サンマエル市より十キロメートルの処
綿花栽培の好適地ガポエイロ、ガポエイロンの豊沃地帶を提供す
一アルケールに三百五十アローバ近くの收獲ある地質力を有す。
四年間一コントにて貸す、但し家屋ポーン、御希望の方は同地御視察の上。
Antonio F. Figueiredo

ESCRIPTORIO COMMERCIAL DE BRAZIL CARIANI
▲耕地、村地、市街地等土地の賣買登記
▲精算、割引、抵當、借地、請求公文書、諸請願届書類一切
▼御要求に應じ調製可仕候
バウル市バチスタ街一五〇A
ブラジル カリアニ

CASA HIRAYAMA
EM SANTA CRUZ RIO PARDO
SOROCABANA
諸雜貨
日本品
平山商店
棉花
雜穀仲買

横濱正金銀行リオ支店
郷里送金相場 日伯貿一円ニ付伯貨 ミル百十レース（平）

西寫眞館
ノロエステ線リンス駅
西金藏
郵送一二五

寫眞師 本田安喜
ソロカバナ線セ・セザル驛
土地賣却
一、面積七十アルケールを有し地味肥沃にして總面積の約七割はカフェ栽培に適す。
一、位置バウリスタ線ボヤエス驛より三キロメートルの地点（バウルより二十四駅）
バウル市
澤尾磯七

▼大震災實況寫眞帖 六ミルレース
▼種物類一切
▼日本酒 ふくむすめ
▼伊太利製噴霧器 百五十五ミル
▼雜貨、書籍、貸本
遠藤商店
聖市コンデ街 二三

▼獨逸製噴霧器▲
目下通關手續中です
御入用の方は至急御用命を願ひます。
冬物品大安賣
直輸入商
瀬木商店
聖市コンデ街四十九
電セントラル 三八三六

愛用聲名高
ふじ山醤油
醸造元
藤澤豊次郎
平野植民地内

寫眞師 渡邊一捷
ノロエステ線ペンナ驛 平野植民地

K
塩辛
乾魚
ケズリ節
三共商會
サントス市セナドールダンタス街五三
電話セントラール三〇五四
郵函　三二八

VENDE-SE FABRICA DE MACARRÃO
MUNICIPIO DE S. MANOEL ALEGPOLIS
JOSE VENTIVENHA

マカロン製造所賣却
三十五キログラマ入の捏料自働器とマカロン三十キログラマ入器、自働乾燥器及自働詰切器各一壹。
右賣却致したし。
御希望の方は左記(御問合をこふ
ソロカバナ線イグチシオポ駅アレオポリス町
ジヨゼ、ベンケベニヤ

商業部、工業部、銀行部、雑穀販賣部、土地賣買部
ゴンサルベス、サルバドール本店リンス駅
支店 カイサラ駅、モンテアズール新地、グリセリオ駅、シンテンデル新地、カフエランジヤ町

笠戸丸（第一回）
旅順丸（第二回）
右二船にて御渡伯被成候御方と一堂に會し一昔の歓談茶話大に養譜を温め何れ後日面白く一杯許り一緒に愉快に暮し度と存候。御出席願上げる為諸君の御住地相承り度候間バウル市郵函五八番山六郎氏宛本月末日迄御通知下され度万事は後日御相談可申上候
大正十三年五月五日　第壱回
第壱回
上塚周平　西村光吏郎　目黒静　茨木兄弟　園崎三三一　錦田信一郎　村崎豊重　香山六郎　佐藤次郎　鈴木季造

發起人

逍亡者探し
廣島縣人　兄　小松猪一郎(二八)　弟〃　俊松(二五)
右の人々是迄當プロミツソン殖民者に有之候処小生等に対し不都合相働き夜陰に乗じ逃走行衛を晦ませし者に有之候。所在御承知の方は左記へ御一報煩はし度願置候
一九二四年五月五日
ノロエステ線プロミツソン駅
杉本法雄

御旅館　聖市ホテラ街　電話セントラール五七〇一　上地彌蔵　郵函　一二二五
廣島屋旅舎　聖市コンデ街五三　電セントラール五八一九　小川源右衛門
旭旅館　聖市フルタード街一　電セントラール四〇〇二　館主野口喜平
中山旅館　聖市コンデ街五〇　電セントラル四五五九　館主中山忠太郎
家具商　材木買入　カーザ東京　聖市バロンデイタペケコンガ街　杉本芳之助　郵函一〇〇五
大福旅館　ノロエステ線リンス駅ロレゴ醫隣　郵函一四八　館主鈴木昌吉
藤山旅館　リンス駅邦人郵便物集所　館主藤山鶴吉
御旅館　リンス駅　榎木常孝

球突酒場　ノロエステ線プロミツソン駅前　平田卯太郎
鍛冶屋　プロミツソン駅前　木本改造
雑穀仲買　御旅館　プロミツソン駅　オリエンタール　青木多喜藏　平田千嘉藏　共同
河尾旅館　ペンナ駅カフエランデヤ町　館主河尾利一　郵函一〇一
平田旅館　バウル市ソロカバナ駅真上　館主平田崎太郎
雑穀仲買　雑貨販賣　プ・アルベス駅　上田商店　上田留吉
蜜屋雑貨店　カンポグランデ駅　出利葉羊三
雑貨小間物販賣　棉花雑穀仲買　ソロカバナ線セセザール駅　岡島商店